

令和4年度日米共同方面隊指揮所演習(日本)(YS-83)の概要

名 称

本演習の通称：YS-83（ヤマサクラ83）
日米の部隊章「富士山」と「桜花」が由来

演 習 的 目 的

陸上自衛隊及び米軍が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する場合における指揮幕僚活動を演練して、その能力の維持及び向上を図る。

日 時

令和4年11月28日（月）～12月13日（火）
（令和4年4月から日米調整等を含めた演習準備を開始）

場 所

東千歳駐屯地、朝霞駐屯地、健軍駐屯地 等

演 習 加 隊 参 部

自衛隊	米 軍
陸上総隊、北部方面隊、西部方面隊 他 計 約4,500名	第1軍団、第7歩兵師団、第11空挺師団、第3海兵師団 他 計 約1,200名 （在日米軍、太平洋陸軍、太平洋艦隊、太平洋空軍等が支援）

演習の概要

- 日米の指揮幕僚活動の能力向上を目的とした、陸自の最大かつ最重要の日米共同演習
- より効果的な演練のため、日米共同により年間を通じた演練を実施
- 演習内容は、着上陸侵攻する敵部隊を撃破する作戦を基本とし、この作戦を日米共同で演練

演習の形態

各駐屯地等において対面による指揮所活動を実施するとともに、TV会議の活用も含めた訓練を実施

昨年度の訓練イメージ

<YS-81（昨年度）の状況>



【VTCによる訓練開始式】



【幕僚間の調整】



【政府高官等の視察】



【コロナ対応状況】

年 月	令和4年												
	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
演 習 内 容	日米調整・準備訓練等											YS-83	
月	11		12										
日	28		～4 5						～12 13				
演 習 内 容	YS-83（本訓練）											研究会	
	機能別訓練						総合訓練						

東千歳駐屯地におけるYS-83について

訓練目的

演北部方面総監部としての指揮幕僚活動能力の向上

参加部隊

【陸上自衛隊】

北部方面隊、教育訓練研究本部 他 計：約1,400名

【米陸軍】

第11空挺師団、在日米陸軍司令部 他 計：約200名

訓練日程

月	11月							12月												
日	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
自衛隊	機能別訓練							総合訓練							研究会	----- 撤収				

参加部隊の行動予定

【陸上自衛隊】

札幌駐屯地に所在する北方総監部の要員の他、目黒駐屯地の教育訓練研究本部の要員を基幹として、北方所在の各部隊等からの増援を受けて本訓練に参加

【米陸軍】

第11空挺師団の他、在日米陸軍司令部の要員等をもって本訓練に参加

参加部隊の宿泊予定

訓練間、訓練参加者は東千歳駐屯地内に宿泊予定（一部近傍のホテル利用あり）